

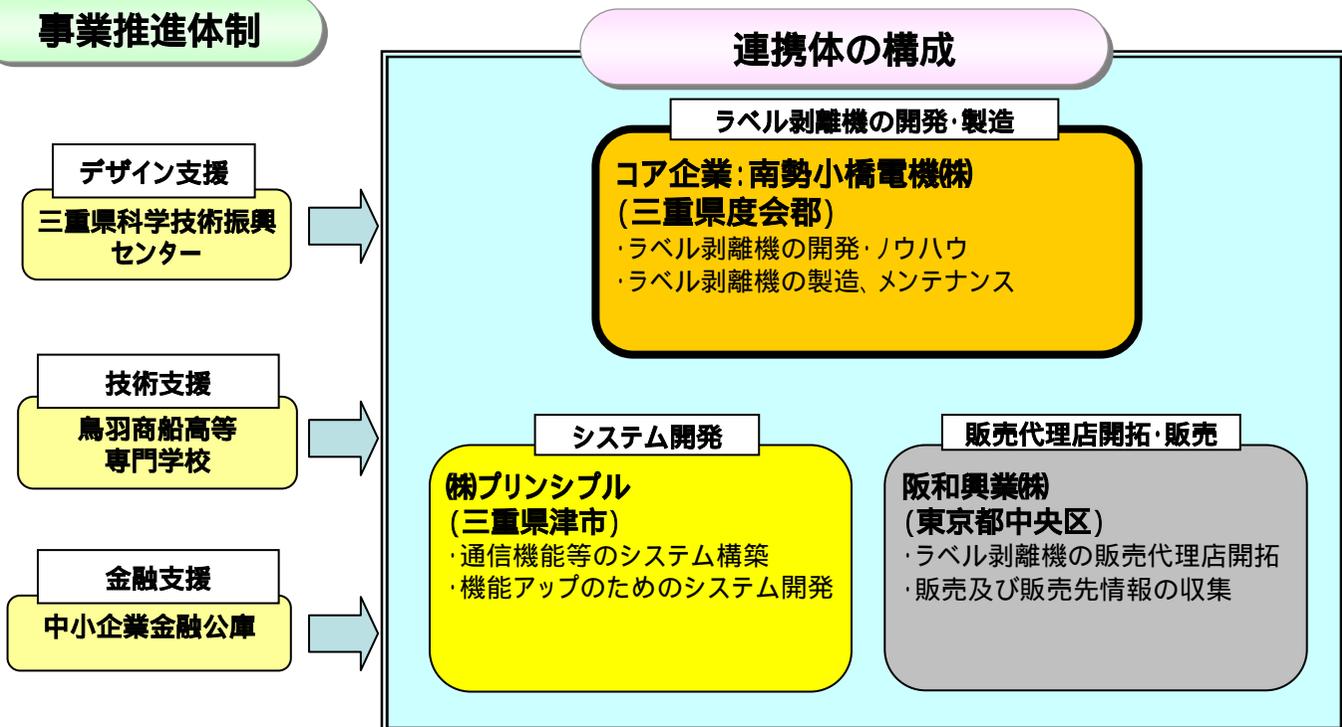
地域	三重県度会郡	認定日	平成19年6月12日	4 - 19 - 054
事業分類	製造(電気・情報機器)	テーマ分類	検査・計測、IT	

事業名: 員数管理ができ通信機能を付加したラベル剥離機の製造・販売事業

事業概要(新規性、市場性等)

- ・本事業は、コア企業である南勢小橋電機(株)が自社開発した員数管理のできるラベル剥離機に(株)プリンシプルが開発した通信機能を付加したラベル剥離機の製造を行い、阪和興業(株)が販売先を開拓し、主に製造業、流通業、食品業などラベル・シールを扱うあらゆる産業向けに(海外も含む)販売する事業である。
- ・このラベル剥離機は、貼り忘れ防止ブザー等の機能とともに計数カウンターにより生産台数との照合が可能であり、多品種・少量生産等の事業所に向いている。
- ・通信機能により、複数のラベル剥離機のデータをパソコンとネットワーク化することにより生産数量の一元管理が可能となる。

事業推進体制



支援予定メニュー

補助金
低利融資(中小公庫)

< 通信機能付きラベル剥離機 >



連携のきっかけ、特徴

- ・コア企業である南勢小橋電機(株)は、本業である電子部品の組立作業を行う中で、多種多様なラベルを製品に貼っているが、以前からラベルの貼り忘れ、ラベルのたわみ、シワ、変形などの問題が発生していた。この課題を解決するため、自社用の機器を開発し導入したところ、貼り忘れ等がゼロとなった。
- ・こうした効果を踏まえ、同業他社も同じような問題を抱えていると考え商品化を決断し、鳥羽商船高等専門学校、三重県科学技術振興センターとともに開発に取り組み、「員数管理のできるラベル剥離機」を完成させ、販売を開始した。
- ・その後、多くの企業からパソコンとネットワークのできる通信機能付のラベル剥離機があれば、データ処理による生産管理に有効活用できるとの要望を受け、新連携認定企業を通じてシステム開発に定評のある(株)プリンシプルの紹介を受けた。これにより、同社が開発した通信機能を付加させたラベル剥離機の製品化を実現した。
- ・販売にあたっては、三重県の中小企業支援機関から阪和興業(株)の紹介を受け、販売代理店の開拓とともに、直接、企業への販売も担当し販売先の情報も収集する。
- ・この連携体により平成23年度には137百万円の売上を見込む。

コア企業の会社概要

企業名・代表者	南勢小橋電機株式会社 代表取締役 小橋 英夫	
所在地	三重県度会郡南伊勢町飯満573-3	
創業	昭和51年4月	
資本金・従業員数	1,500万円	45名
業種	その他の電子部品製造業	
T E L	0599-66-2351	
F A X	0599-66-2355	
ホームページ	http://www.kobashi.co.jp/group_/nansei.html	
e-mail	Kbsnansei@tcp-ip.or.jp	

PR等その他の情報

- ・当製品は製造業、物流業、食品製造業、印刷業などの市場をターゲットにしております。
- ・認定に至るまでには、連携体の構築という障壁がありましたが、伊藤プロジェクトマネージャー、太田サブマネージャーの献身的な支援によりそれを乗り切ることができました。
- ・平成19年11月9日、10日の「リーディング産業展みえ2007」及び11月14日～16日開催される「名古屋エコパック&テクノ2007」の展示会へ出展予定
- ・現在、製造業、食品製造業、印刷業の企業からの引合いがあり商談中であります。